

2025 年 5 月 27 日作成（第 1.0 版）

研究に関するご協力をお願い

2025 年 7 月

福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座 柴田 陽光

■ 研究課題名

特発性間質性肺炎患者における可溶性インターロイキン 2 レセプターの役割を検討するための観察研究

■ 研究期間

2025 年 7 月 ～ 2027 年 3 月

■ 研究の目的・意義

本研究は、福島県立医科大学附属病院呼吸器内科において入院加療を行った特発性間質性肺炎患者の診療情報をもとに、可溶性インターロイキン 2 レセプター（sIL-2R）が臨床的に有用なバイオマーカーであるかを後方視的に検討するものです。

本研究により、sIL-2R が特発性間質性肺炎の予後や急性増悪の指標として有用であることが示されれば、今後の臨床診療において、よりの確なリスク評価および管理方針の決定および病態理解を深めることにも貢献すると期待されます。

■ 研究対象となる方

2012 年 10 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの間に、特発性間質性肺炎の精査や急性増悪の加療目的で福島県立医科大学附属病院呼吸器内科に入院した患者さんを対象といたします。

■ 研究の方法

本研究は診療録などに記録された既存の情報のみを用いた後方視的研究です。

対象となる方の診療情報（年齢、性別、症状、検査結果（血液検査、画像、肺機能、抗体検査など）、治療内容、経過・予後）を収集し、sIL-2R と臨床的特徴や予後との関連を統計的に解析いたします。新たな検査や試料の採取は一切行いません。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025 年 8 月 1 日（予定）

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学呼吸器内科学講座であり、研究責任者は柴田 陽

光（しばたようこう）です。

収集された情報の管理責任者は福島県立医科大学 学長 竹之下 誠一であり、それらの情報は同講座内において利用・解析されます。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

本研究では、他の機関等への試料・情報の提供は行いません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

【問い合わせ先】

〒960-1295

福島県福島市光が丘 1 番地

福島県立医科大学 医学部 呼吸器内科学講座

担当：谷野 功典

電話：024-547-1111

FAX：024-547-1111

Email：ytanino@fmu.ac.jp